

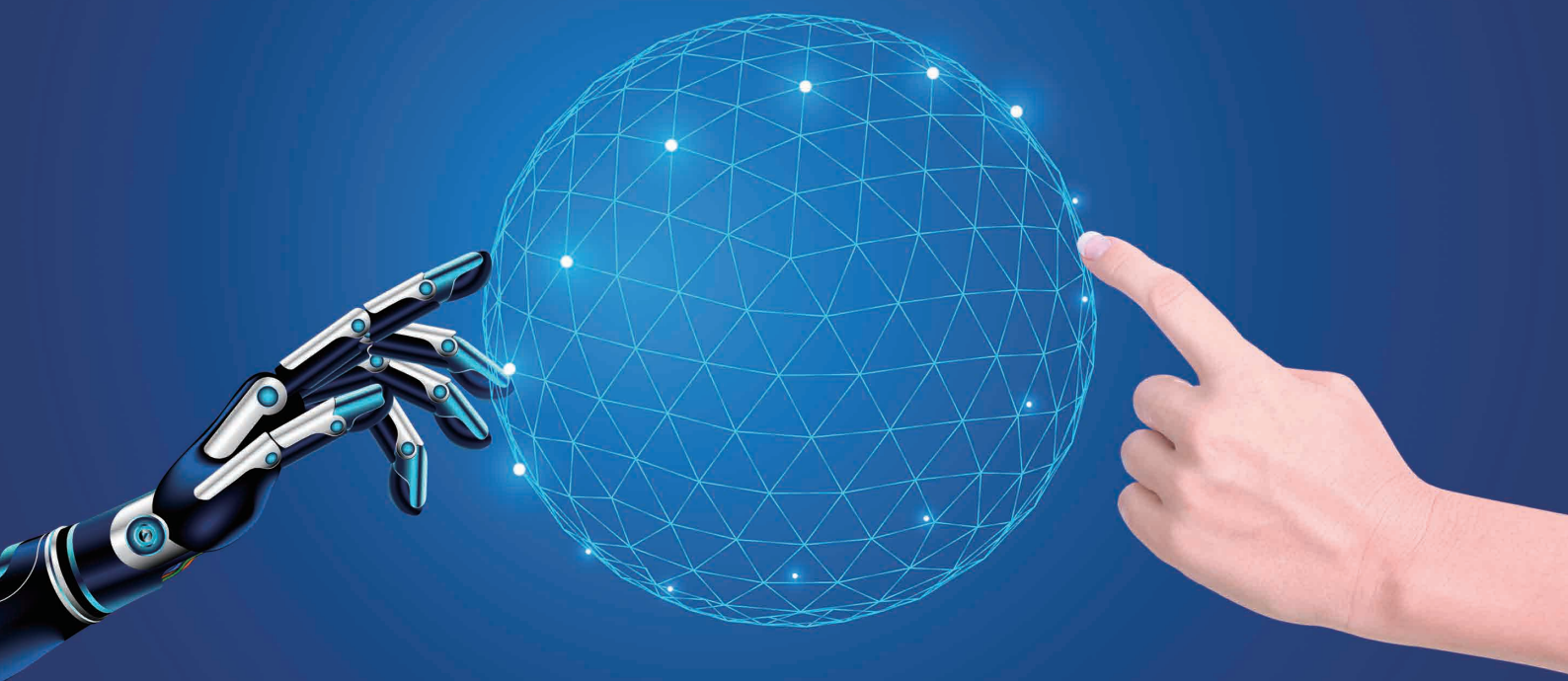
2019年度

第39回

中部IE大会

CHUBU INDUSTRIAL ENGINEERING ASSOCIATION

先人たちの想いをつなぎ
“挑戦”する未来へのモノづくり
～自らの考動なくして革新なし～



1日目

11月7日(木)

9:00~17:30

講演・分科会 名古屋東急ホテル 3階 ヴェルサイユ

2日目

11月8日(金)

13:30~16:00

現場研修会(10コース)



中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会

先人たちの想いをつなぎ“挑戦”する未来へのモノづくり

～自らの考動なくして革新なし～

■ ご参加のお願い ■

我々製造業は、地域、広くは世界の人々と社会の豊かさに貢献すべく、常に新たな価値を創造し続けなければなりません。そのためには、急速に進展するAI、IoTなど革新的な最新技術を的確にモノづくりへ活用することが必要となってきました。つまり、日本の競争力を支えてきた強い現場を、卓越した技能と最新技術で高め続けるとともに、モノに新たな価値を付加するという2つの取り組みを、同時にスピード感を持って推し進めていくことが求められております。そして、この活動を推進していく中で起こる様々な課題に対して、自ら考え、行動し、解決することが出来る人材を育成していく必要があります。その結果、我々日本の製造業は、世界の人々に貢献することにつながり、世界から必要とされ続けると考えます。

そこで今年度の中部IE大会は「先人たちの想いをつなぎ“挑戦”する未来へのモノづくり」～自らの考動なくして革新なし～をテーマに掲げ、講演、分科会（事例紹介）、現場研修会を通して、我々が今後どう行動すべきであるかについて考察いたします。

1日目 11月7日(木) 9:00～12:45 講演

会場：名古屋東急ホテル 3階

9:00～9:10
《挨拶》

中部IE大会 大会会長

中部IE協会 会長 須藤 誠一
トヨタ自動車(株) 元副社長

9:15～10:15
《講演I》

「モノづくりは、人づくり」

～先人達の想いの伝承と人材の育成～



(株)東海理化

代表取締役社長 三浦 憲二氏

1978年トヨタ自動車へ入社以来、国内はもちろん海外拠点において、脈々と受け継がれてきたTPSの構築から力強い現場を造り続けてきた同氏。現在は系列サプライヤーの代表として、更に広い視点で企業価値向上に邁進している。真に競争力のあるモノづくりに向けて、企業がさらに進化するためには『人がより高い技術と技能を持ち続けることの必要性』と『あらゆる変化に対応できる人材を育てるための意識・考動』が重要であると語る。

10:30～11:30
《講演II》

「個を伸ばすチームビルディングとリーダーシップ」

～東福岡高校ラグビー部の指導方法～



東福岡高等学校

ラグビー部監督 藤田 雄一郎氏

東福岡高等学校ラグビー部は、近年、全国大会で常に優秀な成績をおさめている。同校で指揮を執る藤田氏の指導法は、生徒自身に作戦を考えさせるなど、自主性に任せるやり方である。ラグビーの練習といえば、限界まで体を鍛えぬく猛練習や、鬼のような監督像を想像するが、藤田氏の指導スタイルは、それとはかけ離れている。今回は、選手のモチベーションを高め、リーダー作りとチームづくり、選手育成の秘訣について伺います。

11:45～12:45
《講演III》

「未来予測 2020 — 2035」

～第4次産業革命「クラウドロニクス」のゆくえ～



(株)アクアビット

代表取締役 田中 栄氏

アクアビットは、幅広い分野の企業で中長期戦略立案を支援している。代表取締役の田中氏は、第4次産業革命の正体は「人工知能」「ロボット」「IoT」がディープラーニングやブロックチェーン、ビッグデータ解析といった技術革新により全体として新しいコンピューティング環境を形成していく「クラウドロニクス」にあるとし、「これから世界のカタチ、産業の枠組み、ビジネスの前提やルール、価値観やライフスタイル、経営戦略まで一気に変わる。新しいビジネスに挑戦する人たちにとって、これほど恵まれた時代はない。」と語る。同氏に、我々の向かうべき方向について伺う。

12:45～14:00

昼食・休憩

※昼食は会場周辺にて各自でお取り願います。

会場：名古屋東急ホテル 3階

第1会場

第2会場

14:00
▼
15:00

事例1-①

「デンソー流一步先行く現場づくり」
～ IT を使い倒し伸びる職場とは～

(株) デンソー
生産管理部生産調査室室長

関本 洋氏

- ①デンソーにおける改善の基盤
- ②現場の改善マネジメント向上の取り組み
- ③改善の質向上に向けた取り組み

事例2-①

「モノづくりのノウハウを活かした
生産革新活動の取り組み」

～「i-Automation!」による現場(The GEMBA)の進化～

オムロン (株)

インダストリアルビジネスカンパニー
商品事業本部綾部工場
生産管理部生産技術課主査

糟谷 誠氏

- ①モノづくりコンセプト「i-Automation!」が実現する世界
- ②鍵となる3つのイノベーション
- ②綾部工場における現場(The GEMBA)の取り組み事例紹介

本質を継承し
進化するモノづくり力

15:15
▼
16:15

事例1-②

「東京・下町 町工場の挑戦」
～ 新たな価値創造への挑戦～

(株) 浜野製作所
代表取締役CEO

浜野 慶一氏

- ①スタートアップ企業を支援する『Garage Sumida』
- ②想定を超えて広がる人や企業のネットワーク
- ③地の利を活かし行政・大学とも繋がる

事例2-②

「PAN系炭素繊維の現状と将来」

～ 進化する航空機用材料とその展望～

帝人 (株)

炭素繊維事業本部長補佐(研究開発担当)

梅元 禎孝氏

- ①帝人と炭素繊維素材
- ②帝人が優位に立つ熱可塑性CFRPの開発と現状
- ③モビリティ(航空機、自動車)分野への展開・挑戦

新たな価値創造への
挑戦

16:30
▼
17:30

事例1-③

「海上自衛隊が実践する
米海軍式の最強リーダーシップ論」

～ O O D A ル ー プ 型 人 材 育 成 ～

金沢工業大学
虎ノ門大学院教授
(元海上自衛隊 海将)

伊藤 俊幸氏

- ①元 海上自衛隊海将 伊藤俊幸に学ぶ海上自衛隊式最強リーダーシップ
- ②リコメンドするフォロワーの育み方
- ③潜水艦艦長は命令しない

事例2-③

「想いを実現するための
観察力と実践力」

～二宮金次郎に学ぶリーダーシップと人づくり～

リレイト

代表

中桐 万里子氏

- ①実践家、二宮金次郎の姿
- ②金次郎がみつけた生産的実践の源泉
- ③日本型未来づくりの極意

自ら考え、挑戦する
人財の育成

コーディネーター

大同特殊鋼 (株)
執行役員技術企画部長

杉江 郁夫

ブラザー工業 (株)
品質・製造センター製造企画部
製造企画4G GM

西村 栄昭

(株) 中央製作所
取締役製造部部长

大矢 誠一

(株) 東海理化
生産管理部部長

森川 慎司

A
コース

アイシン精機(株) 安城工場 (愛知県安城市)

[ガスヒートポンプ]

「需要変動の中、顧客納期に追従する生産ラインの構築」

～大型空調室外機の多品種少量生産における仕組みづくり～

アイシン精機(株) L&E商品本部 安城工場 伊藤節栄氏
工場管理グループグループマネージャー

- ①確定(売れ)情報と同期した一個流し生産への取り組み
- ②工程連結によるスペース生産性の向上
- ③部品のセット供給による誤欠品防止 等

コーディネーター

住友電装(株) ハーネス生産本部GPPC生技管理グループ主幹兼
生産技術本部主幹 高崎真年

B
コース

イビデン(株) 大垣事業場 (岐阜県大垣市)

[プリント配線板]

「全員保全化の実践活動を通じたマザー工場としてのモノづくり強化活動」

～自掛活動の実践～ 自掛:自らの手を使って活動すること

イビデン(株) 電子事業本部生産統括部製造部長 桐谷良彦氏

- ①製造作業から製造保全マンへの育成事例
- ②発生源に拘ったサビゼロ化改善活動事例
- ③設備の自掛メンテ化におけるメーカー技術習得活動

コーディネーター

アイシン精機(株) 生産管理部主査 山田晃久

C
コース

大同特殊鋼(株) 星崎工場 (愛知県名古屋市)

[特殊鋼鋼材、機能材料・磁性材料]

「『見える化』を基軸としたモノづくり力向上への取り組み」

大同特殊鋼(株) 星崎工場 副工場長 岡村清隆氏

- ①熟練工のカン・コツ・経験の伝承
- ②新人も安心“安楽早正”職場への取り組み
- ③稼働状態の見える化による生産性向上

コーディネーター

新東工業(株) ものづくり本部NPS推進グループマネージャー 藤田智典

D
コース

中央精機(株) 本社事業所 (愛知県安城市)

[自動車用アルミホイール]

「高い生産効率を実現したACEラインの構築」

中央精機(株) 第2生産技術部部长 澤田智和氏

- ①本社“ものづくりコアセンター”の実現
新技術の確立・量産化
- ②高い生産効率を実現するためのモノづくり
(1)工場スペース30%減 (2)エネルギー使用率30%減 (3)設備自動化率30%up

コーディネーター

リンナイ(株) 執行役員生産技術部長 井上一人

E
コース

(株)デンソー 豊橋製作所 (愛知県豊橋市)

[カーエアコン用マグネットクラッチ、家電用給湯器]

「全員参加で生産効率を極限まで高める“スマートファクトリー”」

(株)デンソー エアコンディショニング製造2部部长 垣内昭彦氏

- ①真のネックの見極めとIoTの使い倒しによる高難度高速自動化ラインの可動率向上活動
- ②全員が主役。双方向コミュニケーションで育んだ現場力で実させたコスト改善活動

コーディネーター

イビデン(株) 技術開発本部生産技術センター
生産技術グループグループマネージャー 大橋忠文

F
コース

トヨタ自動車(株) 衣浦工場 (愛知県碧南市) [トランスミッション向け鍛造部品(シブ・ギアなど)]

「減産でも稼ぐ!! 鍛造のモノづくり」

～TPSの基本の徹底による苦手意識の克服～

トヨタ自動車(株) 衣浦工場鑄鍛造部部长 舘井秀治氏

- ①大ロット生産からの脱却
- ②手作業、運搬作業の少人化
- ③TPS人材の育成

コーディネーター フタバ産業(株) 生産支援部部长 片瀬慎治

G
コース

(株)豊田自動織機 高浜工場 (愛知県高浜市) [フォークリフト・自動倉庫・無人搬送車などの物流機器]

「KD部品の調達から梱包、海外拠点まで工程スルーの最適供給を目指して」

～停滞を減らし流れをつくる～

(株)豊田自動織機 トヨタ&Fカンパニー高浜工場副工場長 製造部部长 富田博氏

- ①国内のみならず、海外拠点までを見据えた工程スルーでの活動
- ②複雑な物の流れを整流化し、工程の流れ化をする事でリードタイムを短縮と効率化を実現

コーディネーター ヤマザキマザック(株) 生産本部生産技術部部长 高木博之

H
コース

トヨタ車体(株) いなべ工場 (三重県いなべ市) [アルファード・ヴェルファイア・ハイエース・海外向けハイエース]

「商用車づくりを極めた革新工場へ!そして世界のマザー工場へ!」

～世界で活躍できる人材と地域に根付いた町一番の工場づくり～

トヨタ車体(株) いなべ工場副工場長 田之上哲朗氏

- ①長年積み重なった“歪”を解消し高効率な生産・物流への再生
- ②商用車から高級ミニバンまでの最高品質とリードタイムを追求

コーディネーター 太平洋工業(株) 生産企画センター生産調査室主査 村瀬仁

I
コース

(株)ノリタケカンパニーリミテド 三好事業所 (愛知県みよし市) [工業用研削砥石]

「グローバル競争力向上に向けた多品種少量生産への取り組み」

～変種変量に対応できる仕組みの構築～

(株)ノリタケカンパニーリミテド 工業機材事業本部 製造本部 三好工場 工場長 近藤朋治氏

- ①市場ニーズの変化に対応した変種変量生産の取り組み
- ②出荷のペースで工程を連動させた仕掛量の適正化
- ③意識付けのためにアナログにこだわった人材育成

コーディネーター 小島プレス工業(株) 生産企画部部长 金森博

J
コース

フタバ産業(株) 幸田工場 (愛知県額田郡) [自動車用排気管等]

「一丸となったモノづくりに果敢に挑戦!」

～本質の継承、人材育成が現場力を向上させる～

フタバ産業(株) 幸田工場工務部部长 矢田勝弘氏

- ①『「HOT活動」ってなに?』～加工点への論理的アプローチで廃却を1/10に～
- ②『取り戻せ強いプレス現場力!』～マシンMax/ロスMin生産への挑戦～
- ③『製造のプロ人材育成』～階層別ステップup作戦～

コーディネーター (株)豊田自動織機 生技・生産本部生産管理部部长 小野和彦

◆参加にあたってのお願い事項

- 1 集合同所・時間・スケジュール・持ち物(安全具)については、申込受付後、参加証とともに詳細書面のご案内となります。
- 2 基本スケジュール:①会社概要説明・プレゼンテーション、②工場(現場)見学、③質疑応答。
- 3 各コースに定員を設けております。
- 4 マイカーでの来場はご遠慮願います。
- 5 同業他社の参加はお断りする場合があります。
- 6 昼食は各自でお済ませのうえ、ご集合下さい。

2019年度 第39回中部IE大会組織

順不同、敬称略

| | | | |
|----------|------------|-----------------------------|-------|
| ●大会会長 | トヨタ自動車(株) | 元副社長 | 須藤誠一 |
| ●大会副会長 | 大同特殊鋼(株) | 代表取締役副社長 執行役員 | 西村善昭 |
| | 大同メタル工業(株) | 取締役兼常務執行役員 第1カンパニープレジデント | 佐藤善二 |
| | (株)デンソー | 顧問 | 土屋総二郎 |
| | トヨタ自動車(株) | 副社長 | 河合満 |
| | 日本特殊陶業(株) | 上席執行役員 | 石田昇 |
| ●大会実行委員長 | (株)デンソー | 執行職 | 山内豊 |

●大会委員

| | | | | | |
|------------------|--|------|-----------------|----------------------|-------|
| アイシン・エイ・ダブリュ(株) | 取締役専務役員 生産技術本部部長 | 青木良夫 | 豊田合成(株) | 取締役・執行役員 | 安田洋 |
| アイシン精機(株) | 執行役員 | 榊原俊二 | トヨタ自動車(株) | 執行役員 TPS本部部長 | 朝倉正司 |
| (株)青山製作所 | 専務取締役 | 大橋甚吾 | (株)豊田自動織機 | 執行役員 自動車事業部長 | 枘岡一成 |
| (株)イノアックコーポレーション | 代表取締役社長 | 翁豊彦 | トヨタ車体(株) | 執行役員 兼富士松工場長 | 近藤理津男 |
| (株)ジェイテクト | 常務取締役 | 佐野眞琴 | トヨタ紡織(株) | 取締役副社長 | 加納伸二 |
| 新東工業(株) | 取締役モノづくり本部長 豊川製作所長 | 石田茂 | 日本ガイシ(株) | 取締役専務執行役員 製造技術本部長 | 丹羽智明 |
| 住友電装(株) | 常務執行役員 生産技術本部長 副本部長兼GPPC長 電線事業本部長 | 丸山哲二 | 日本特殊陶業(株) | フジティエンジニアリング本部長 | 有見真午 |
| 大同特殊鋼(株) | 常務執行役員 | 吉永祐孝 | (株)リタケカンパニーリミテド | 代表取締役会長 | 小倉忠 |
| 太平洋工業(株) | 代表取締役社長 | 小川信也 | (株)不二越 | 取締役副社長 | 林秀憲 |
| 大豊工業(株) | 専務取締役 | 佐藤光俊 | フタバ産業(株) | 取締役専務執行役員 製造本部長 | 岩月幹雄 |
| 中央発條(株) | 専務取締役 | 稲垣昭弘 | ブラザー工業(株) | 常務執行役員 | 村上泰三 |
| 中部電力(株) | 専務執行役員 技術開発本部長 | 渡邊広志 | 三菱電機(株)名古屋製作所 | 執行役員所長 | 小山健一 |
| (株)東海理化 | 取締役副社長執行役員 スイッチ事業部長 | 野口和彦 | ヤマザキマザック(株) | 取締役副会長 | 清水紀彦 |

●大会実行委員

| | | | | | |
|------------|-----------------------------------|------|---------------|-------------------------------------|-------|
| アイシン精機(株) | 生産管理部主査 | 山田晃久 | 豊田合成(株) | 生産管理部主査 | 小笠原慎一 |
| イビデン(株) | 技術開発本部生産技術センター 生産技術グループマネージャー | 大橋忠文 | トヨタ自動車(株) | TPS本部主査 | 溝江真二 |
| 小島プレス工業(株) | 生産企画部部長 | 金森博 | (株)豊田自動織機 | 生技・生産本部長 生産管理部部長 | 小野和彦 |
| (株)ジェイテクト | 生産管理本部生産調査部 GPPC主査 | 藤富俊幸 | トヨタ車体(株) | 生産調査部部長 | 杉山一幸 |
| 新東工業(株) | ものづくり本部 NPS推進グループマネージャー | 藤田智典 | トヨタ紡織(株) | 生産調査部生産調査室 グループリーダー | 杉本三夫 |
| 住友電装(株) | ハース生産本部GPPC生技管理 グループ主幹兼生産技術本部長 | 高崎真年 | 日本ガイシ(株) | グローバルエンジニアリングセンター 製造支援センターマネージャー | 齊藤隆雄 |
| 大同特殊鋼(株) | 執行役員 技術企画部長 | 杉江郁夫 | 日本特殊陶業(株) | 製品技術本部生産性管理部 生産性管理3課課長 | 石井秀衛 |
| 大同メタル工業(株) | 上席執行役員 第5カンパニープレジデント | 平松伸隆 | フタバ産業(株) | 生産支援部部長 | 片瀬慎治 |
| 太平洋工業(株) | 生産企画センター 生産調査室主査 | 村瀬仁 | ブラザー工業(株) | 品質・製造センター製造企画部 製造企画4GGM | 西村栄昭 |
| (株)中央製作所 | 取締役製造部部長 | 大矢誠一 | 三菱電機(株)名古屋製作所 | 生産システム推進部長 | 澤井秀一 |
| (株)デンソー | 生産管理部 生産調査室室長 | 関本洋 | ヤマザキマザック(株) | 生産本部長 生産技術部長 | 高木博之 |
| (株)東海理化 | 生産管理部部長 | 森川慎司 | リンナイ(株) | 執行役員 生産技術部長 | 井上一人 |

中部インダストリアル・エンジニアリング協会とは

中部IE協会は、1959年の設立以来、中部産業界における経営力の向上、ならびに生産性向上に寄与することを目的に活動しており、IEに関する「産」・「学」一体による人材育成活動、企業訪問を中心とした研究部会活動、実務にすぐに役立つ専門情報提供活動、グローバルマネジメントを調査研究するため海外生産拠点を訪問する海外視察団活動などを通して、IEの普及、啓蒙、推進を展開する任意団体です。

事業
内容

インダストリアル・
エンジニアリングに関する

- ・調査研究 ・実践的セミナー、研究部会等の開催 ・経験交流ならびに普及啓蒙
- ・資料の収集及び提供 ・刊行物の発行頒布 ・関係諸機関との協調

入会の
特典として

- 1) 各研究部会、講座、セミナー、など中部IE協会開催事業への割引参加(会員価格)
 - 2) 「総会記念講演会」「IE情報会員集会」「中部IE海外視察団報告会」への無料参加
 - 3) 入会年度のみ一部のセミナーへの無料登録、又はIEベーシックコースへの割引参加
 - 4) 協会機関誌「IEレビュー」(日本インダストリアル・エンジニアリング協会発行 年5回)の無料購読
 - 5) 企業コンサルティング、講演会への講師派遣相談
- この機会に中部IE協会への入会をご検討頂きますと幸いです。(年会費1口35,000円)

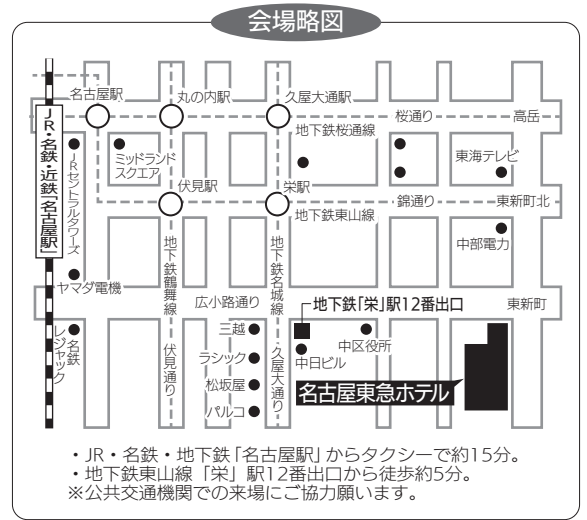
開 催 要 領

とき・ところ：

1日目 11月7日(木) 9:00～17:30
 名古屋東急ホテル 3階 ヴェルサイユ
 〒460-0008 名古屋市中区栄4-6-8
 TEL052-251-2411

2日目 11月8日(金) 13:30～16:00
 各現場研修先

※集合場所・時間については、申込み後にご送付いたします「参加証」にてご確認ください。



確認事項：①申込みの際は、中部IE協会ホームページの専用申し込みフォーム、又は裏面（次頁）の申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてご送付下さい。

1日目 分科会

●ご希望の分科会（第1会場・第2会場）いずれかに○印をご記入下さい。

2日目 現場研修会

●ご希望の研修先（A～J）を、第3希望まで必ずご記入下さい。
 第1・2・3希望ともに申込者が定員に達した場合は、他のご希望コースをお伺いします。
 ●ご参加を希望されない場合は「不参加」の欄に○印をご記入下さい。
 ●研修先の都合により同業者の方のご参加をお断りする場合があります。

- ②申込受付後、請求書、参加証等受付確認書類の送付については、10月初旬頃から順次ご送付致します。なお送付の参加証は当日会場受付へご提示下さい。
 ③昼食については会場周辺にて各自でお取り願います。
 ④公共交通機関を利用しての集合にご協力願います。
 ⑤天候不良・天災等により開催が延期または中止となる場合があります。その際は、協会HPに開催状況を掲載しますので、そちらをご確認下さい。

参加費：31,900円（1日目・2日目の両日に参加される方）
 (1名につき) 29,700円（1日目のみに参加される方） [資料代、消費税含む。]

- 現場研修会の集合場所までの交通費は、各自にてご負担願います。
- 参加費の納入は申込み受付後、請求書をご送付いたしますので、請求書に記載の期日までに指定銀行へお振込み願います。参加費のお支払いの際に発生します **銀行へ支払う振込手数料**については、お客様にてご負担願います。（なお、参加費は下記口座へ直接お振込みいただいても結構です。その際は申込書に振込予定日をご記入願います。）

振込先 口座名義：中部インダストリアル・エンジニアリング協会
 振込銀行 口座番号（順不同）

| | | | |
|-------------|---------------|------------|---------------|
| 三菱UFJ銀行鶴舞支店 | 普通No. 1602917 | 名古屋銀行上前津支店 | 当座No. 3116141 |
| 愛知銀行本店営業部 | 当座No. 2678 | りそな銀行名古屋支店 | 当座No. 494070 |
| 中京銀行本店営業部 | 当座No. 112438 | | |

切 り：10月31日(木) 17:00

11月1日(金)以降の参加費の払戻しは致しかねますので、代理の方のご参加をお願い致します。

※個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当協会の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当協会個人情報保護方針の内容については、当協会ホームページ (<http://www.cpc.or.jp>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
2. お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
3. 個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
4. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。
 個人情報に関する問い合わせ窓口 担当 齋藤・岩本 TEL052-221-1261

お申込み
お問い合わせ先

中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階(中部生産性本部内)
 TEL052-221-1261 FAX052-221-1265 <http://www.cpc.or.jp/ie>
 担当：広瀬・村田・堤・吉村・今川

2019年度 第39回 中部 I E 大会 参加申込書

組織名 (フリガナ)

所在地 (〒 -)

TEL () - FAX () -

※フリガナを正確にフルネームでご記入下さい。また、参加区分の選択欄も必ずご記入下さい。
 ※請求書・参加証等は、下記参加申込者 **1** の方へご送付いたしますので、参加証をそれぞれの参加者本人へお渡し下さい。

中部IE協会ホームページからもお申し込みいただけます。(https://www.cpc.or.jp/ie)

| | 所属部署・役職名 | 氏 名 | 参 加 区 分 | | | | | | | |
|---|----------|-----|--------------------------------|------|--|------|------|-----|--|--|
| | | | 1日目(11月7日(木))分科会 いずれかに○印を記入 | | 2日目〔11月8日(金)〕現場研修会 現場研修先 (A~J) の記号を記入 | | | | | |
| | | | 第1会場 | 第2会場 | 第1希望 | 第2希望 | 第3希望 | 不参加 | | |
| 1 | (フリガナ) | | | | | | | | | |
| | E-mail | | | | | | | | | |
| 2 | (フリガナ) | | | | | | | | | |
| | E-mail | | | | | | | | | |
| 3 | (フリガナ) | | | | | | | | | |
| | E-mail | | | | | | | | | |
| 4 | (フリガナ) | | | | | | | | | |
| | E-mail | | | | | | | | | |
| 5 | (フリガナ) | | | | | | | | | |
| | E-mail | | | | | | | | | |
| 6 | (フリガナ) | | | | | | | | | |
| | E-mail | | | | | | | | | |
| 7 | (フリガナ) | | | | | | | | | |
| | E-mail | | | | | | | | | |
| 8 | (フリガナ) | | | | | | | | | |
| | E-mail | | | | | | | | | |

※参加されない方は○印をご記入下さい。――

請求書 **要** 申込み後の受取請求書にて振込み
 請求書 **不要** 指定口座へ直接振込み
 [振込み予定日をご記入下さい 月 日 ()]
 ※上記いずれかに ✓ をおつけ下さい。

1日目・2日目 参加：31,900円 × 名 = 円
 1日目のみ 参加：29,700円 × 名 = 円
 合 計 名 = 円

- 現場研修会
- ① アイシン精機(株)
 - ② イビデン(株)
 - ③ 大同特殊鋼(株)
 - ④ 中央精機(株)
 - ⑤ (株)デンソー
 - ⑥ トヨタ自動車(株)
 - ⑦ (株)豊田自動織機
 - ⑧ トヨタ車体(株)
 - ⑨ (株)リタケカンパニーリミテド
 - ⑩ フタバ産業(株)
- 安城工場
 - 大垣事業場
 - 星崎工場
 - 本社事業所
 - 豊橋製作所
 - 衣浦工場
 - 高浜工場
 - いなべ工場
 - 三好事業所
 - 幸田工場

ご紹介元 企業名 _____